



右側はテーマにある「創造の羽」をイメージしたものです。佐賀の県鳥であるカササギの羽をモチーフにデザインしました。全体のフォルムはバルーンのシルエットも想起させます。右下には有田焼などに用いられる伝統文様「青海波」をあしらいました。これは文化の象徴でもあり、伝統を継承していく若者の責任や志を表しています。また有明海や玄界灘に代表される佐賀の自然のイメージも重ねています。2019の「0」は赤い円で表し、高校生の創造性、情熱を象徴的に表現しました。



特色 DIC 577
CMYK C100 M3 Y9
RGB R0 G1456 B201



特色 DIC 255
CMYK C90 M60 K50
RGB R0 G55 B112



特色 DIC 198
CMYK M100 Y100
RGB R230 G0 B18



モノクロ K50%



モノクロ K100%

- 背景の濃度が40%を目処にマークは白抜きで使用してください。(モノクロの場合も同様です)
- 背景が有彩色、写真の場合も同様の基準で判断してください。
- 写真やイラストなどの上に配置する場合は、視認性を損なわないようにしてください。

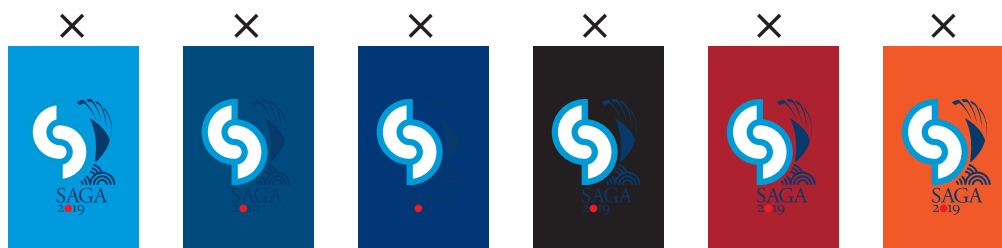
○カラーで使用する場合

[背景の濃度]



- ※全国高等学校文化連盟マークの内側は、白抜きの処理をしない限り原則として白とします。
- ※モノクロで使用する場合も同様とします。

- 著しく視認性を妨げる配色で使用することは避けてください。



- 背景濃度の高い色や写真、イラストなどの上に配置する場合に、以下の基準で白縁を作成して使用しても構いません。

- 白縁の幅はAを超えないものとします。
- 白縁のトリムは下図のようにエッジを丸く処理してください。



- 下図に示す線の内側に、文字や他の要素が入ることを避けてください。
ただし大会愛称ロゴとセットで使用する場合を除きます。(7・8ページ参照)



■変形しない



■マークの要素を離さない



■傾けない



■マークと文字の比率を変えない



■指定色以外の色を使用しない



■輪郭線で表示しない



■他の要素と組み合わせない



■透明度の指定をしない



■マーク一部のみで使わない
(指定以外を除く→7ページ)



■大会愛称と一緒に指定の横位置で使用する場合(セット使用)は「SAGA」「2019」を除いて使用する。

[横位置]



○以下の場合等は例外とする。

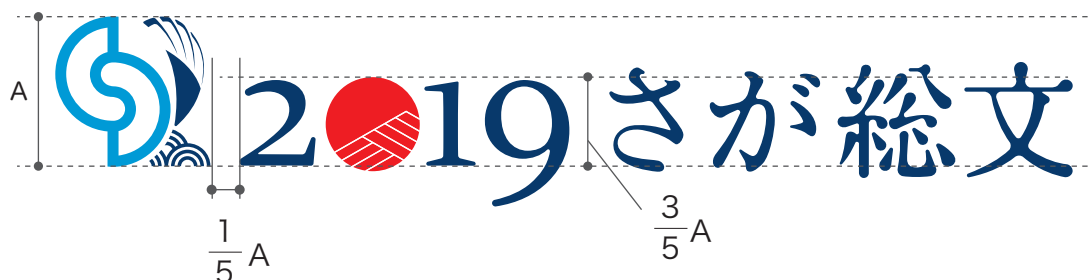
・[例外1] 横位置でない場合



・[例外2] 線や色面で分けられる場合



■大会愛称と組み合わせる際のサイズ比



シンボルマークの例外事項 (大会愛称との組み合わせ・縦書き)

■大会愛称と一緒に指定の縦位置で使用する場合(セット使用)は「SAGA」「2019」を除いて使用する。



2019 さが総文

○以下の場合等は例外とする。

・「例外1」縦位置でない場合

・「例外2」線や色面で分けられる場合



2019 さが総文



2019 さが総文



2019 さが総文

■大会愛称と組み合わせる際のサイズ比



[参考] 大会愛称ロゴについて

■表記について

- (1) 「2019 さが総文」の表記には大会愛称ロゴを用いる事が望ましい。ただし文章内の使用など、大会愛称ロゴの使用が困難な場合はその限りではない。
- (2) 大会愛称ロゴが使用できない場合は、以下の規準に沿った表記を行うことが望ましい。

2019 さが総文

※書体は明朝系、ゴシック系を問わない。
※強調のために「」等で囲んでもよい。

半角(欧文)入力 半角スペース

■大会愛称ロゴ (カラー)



■大会愛称ロゴ (モノクロ)



■大会愛称ロゴ (縦書き)



■その他の使用例 (ローマ字表記等)

